

安全データシート(SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名 : W-PHマット緑
 販売会社 : エフピコ商事株式会社
 住所 : 東京都新宿区西新宿六丁目8番1号
 (新宿オーフタワー34F)
 連絡先
 T E L : 03-5325-5786
 F A X : 03-5325-7754
 作成・改訂 : 2017年9月5日改訂
 整理番号 : 20170501-2

2. 危険有害性の要約

分類の名称 : 危険分類基準に該当しない。
 G H S 分類 : 化学品の分類上「成形品」に該当するためG H Sによる分類・表示の対象外。
 危険性 : 発火、爆発の危険性はない。
 有害性 : 人体に対する有害性はない。但し、燃焼時はCO、CO₂ガスが発生する可能性がある。
 環境影響 : 影響はない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

組成 :

	部材	材質	部位	官報公示 整理番号	CAS No
第1層	フィルム	ポリエチレン	—	—	9002-88-4
第2層	エアレイド 不織布	ポリエチレントレフタート(PET) ／ポリエチレン(PE) + 変性ポリエチレン(PE) 芯鞘型複合繊維	芯	7-1022 (化審法)	25038-59-9
			鞘	6-1, (化審法) 6-1094 (化審法)	9002-88-4, 9006-26-2
		ポリプロピレン(PP) ／ポリエチレン(PE) + 変性ポリエチレン(PE) 芯鞘型複合繊維	芯	6-402 (化審法)	9003-07-0
			鞘	6-1, (化審法) 非公開	9002-88-4, 非公開
		パルプ繊維	—	対象外	9004-34-6
層間接着	ホット メルト 接着剤	オレフィン系共重合体	—	既存	社外秘

4. 応急措置

目に入った場合 : 眼球を傷つける可能性があるので、清潔な水で十分洗い流す。
 皮膚に付着した場合 : 問題なし。
 飲み込んだ場合 : 危険な物質ではないが、異常を感じたときは医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

- 消火方法 : 一般火災と同じ消火方法を用いて差し支えない。
 消火剤 : 冷却効果が大きいので水を使用することが望ましい。

6. 漏出時の措置

注意事項なし。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : (1) 製品は常温で引火するおそれは無いが、作業場では火気をみだりに使用することを避け、整理整頓に努める。
 (2) 加工設備は静電気を除去するための接地を行う。
- 保管 : (1) 直射日光、水濡れ、急激な温度変化等を避ける。
 (2) 保管場所では、みだりに火気を使用しない。

8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 設定されていない。
 許容範囲 : 設定されていない。
 設備対策 : 特段の注意事項なし。
 保護具 : 通常の使用環境においては不要。但し粉塵発生が著しい場合は、マスク、ゴーグルを着用し、呼吸器、眼を保護する。

9. 物理的及び化学的性質

外観等 : 固体、緑色フィルム／白色不織布複合シート

融点・比重 :

	材質	融点	比重 (H ₂ O=1)
第1層	フィルム	80~132°C	0.9~1.0
第2層	PET/PE,変性PE	260°C/125°C	1.10~1.20
	PP/PE,変性PE	165°C/130°C	0.93
	パルプ	なし	0.6
層間接着	ホットメルト接着剤	130~160°C (軟化点)	0.9~1.0 (密度)

発火性 :

	材質	発火点	引火点
第1層	フィルム	231°C	データなし
第2層	PET/PE,変性PE	データなし	データなし
	PP/PE,変性PE	440°C/400°C ※	データなし
	パルプ	232°C	データなし
層間接着	ホットメルト接着剤	データなし	210°C以上

(※溶融高温状態で長時間放置した場合、熱分解により 300°C以下で発火することがある。)

溶解度 : [水] 不溶

10. 安定性及び反応性

水との反応性	: 知見なし。
酸化性	: 知見なし。
自己反応性・爆発性	: 知見なし。
粉塵爆発性	: 知見なし。
安全性・反応性	: 常温で安定。
その他	: 特段の危険性なし。但し酸化剤、強酸、強塩基との接触は避ける。

11. 有害性情報

急性毒性	: 知見なし。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 知見なし。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 知見なし。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 知見なし。
生殖細胞変異原性	: 知見なし。
発がん性	: 知見なし。
生殖毒性	: 知見なし。
特定標的臓器毒性	: 知見なし。
吸引性呼吸器有害性	: 知見なし。

12. 環境影響情報

生態毒性	: 知見なし。
残留性・分解性	: 知見なし。
生体蓄積性	: 知見なし。
土壤中の移動性	: 知見なし。
オゾン層への有害性	: 知見なし。
その他	: 海洋生物、鳥類が摂取することを防止するため、いかなる海洋や水域でも投棄、放出してはならない。

13. 廃棄上の注意

廃棄物は原則として、焼却または埋め立てによって処理する。但し、地方自治体の規制がある場合はそれに従うこと。

- (1) 焼却する時は、焼却設備を用いて大気汚染防止法等に適合した処理を施し、焼却する。
- (2) 埋め立てる時は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って、処理をする。

14. 輸送上の注意

- (1) 国連分類及び国連番号 : 該当無し
- (2) 包装袋が破れるような乱暴な取扱いや、水濡れを避ける。
- (3) 重量物のため、荷崩れに注意。

15. 適用法令

- (1)消防法 : フィルム層が指定可燃物・合成樹脂類(3,000kg) 不織布は該当せず。
但し地方自治体の規制がある場合はそれに従うこと。
- (2)P R T R 法 : 不織布は該当しない。

16. その他の情報

- (1)引用文献：原料メーカー提供の製品安全データシート
- (2)記載内容は現時点で入手出来る資料、情報、データに基づいて作成しており、上記の情報は新しい知見により改訂されることがあります。
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、御利用下さい。
上記の内容は情報提供であって、保証するものではありません。

改訂履歴

2017.5.1 新規作成

2017.9.5 組成変更 …エアレイド不織布に PP/PE 繊維配合(カール対策)